

八雲町見聞録

体験・活動レポート

皆さんこんにちは、協力隊の糸長です。今回は、私の研修報告です。

私は将来、子どもの自然体験活動・観光ガイドとして、八雲町で活動したいと思っています。その研修としてこの春休み、八雲町で「ふくしまキッズ」(福島原発事故の放射能から子ども達を守り、自然の中で遊ばせ学ばせる企画)の受け入れをやらせて頂きました。

これまで、子どもと一緒に活動した経験が少なく、また初めて経験するコーディネートターのポジション。しかも宿以外は、私しか人員のいない状況での受け入れ準備スタートは、不安で一杯でした。

準備は、体験プログラムの立案、講師への依頼と調整、協力者集めなど、目の回る忙しさでした。そんな中、福島の子も達に何か出来る事はないかと援助して下さる町民もあり、ご協力・ご援助をしてくださった皆様には、本当に感謝しております。

実際に八雲町に訪れたのは、福島県の元気一杯な小学校低学年男子10人。みんな八雲の豊かな自然に興味津々で、楽しんでいました。今回の受け入れは、全体的に成功したと思います。子どもとのコミュニケーションなど、反省点もありました。今後、今回の反省点を克服する為に、子ども達の体験活動等に参加して、経験を積んでいきたいと思えます。



facebook



私たちの「facebook」も見てください。今回の活動も掲載しています！

八雲町地域おこし協力隊



宮島 英明



糸長 佳祐



菅井 研

八雲警察署からお知らせ

体験実践型！ 防犯教室開催のお知らせ [参加者募集!]

依然として、身近なところで発生する犯罪が後を絶たず、私たち道民の生活にも不安が広がっています。

当教室は、カギの業者さんが

- 模型住宅を使った各種侵入手口と防犯対策の解説
- ピッキングやサムターン回しによる解錠の実演
- ガラス破りの実演と体験
- 自転車盗、車上ねらい、自動車盗防止対策の解説を行うなど、身近な防犯を考える上でとても参考になる教室です。

【日時】7月10日(木) 午後2時30分～午後4時

【場所】八雲町公民館

2階 第1・2集会室

【参加費用】無料

【定員】50名(どなたでも参加できます)

【申し込み先】

函館方面八雲警察署 生活安全係

☎0137-64-2110



自転車の安全利用の促進

自転車はとても便利で環境に優しい乗り物です。ところが、ルールやマナーを無視した乗り方は重大な交通事故につながる場合があります。

次のことに留意して、安全に自転車を利用しましょう。

【自転車安全利用五則】

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外です
- ②車道は左側を通行しましょう
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行しましょう
- ④次の安全ルールを守りましょう
 - 飲酒運転・二人乗り・並進は禁止です
 - 夜間はライトを点灯しましょう
 - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認をしましょう
- ⑤子どもはヘルメットを着用しましょう

問い合わせ先

函館方面八雲警察署 ☎0137-64-2110